

2025 年 4 月入学

大学院

先進学際科学府

先進学際科学専攻

修士課程

外国人留学生特別選抜

学生募集要項（第 2 次募集）

東京農工大学

重 要

指導予定教員との連絡について（必須）

出願にあたっては、志望する指導予定教員へ連絡をとり、研究内容及び学力試験日程等の確認を必ず行ってください。

また、合格した場合は、指導予定教員へ連絡し、今後の研究計画等の打ち合わせを必ず行ってください。

本要項に記載した情報は令和6年（2024年）12月時点の内容です。

本要項の公開後であっても、選抜方法や日程等に変更が生じる可能性があります。

変更のお知らせは本学ホームページの「入試情報 > 大学院：入試情報 >

重要なお知らせ」に掲載しますので、随時ご確認いただくようお願いします。

【本学ホームページ「重要なお知らせ」URL 及び QR コード】

https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_daigakuin/info/



先進学際科学専攻のアドミッション・ポリシー (入学受入方針)

先進学際科学専攻は、先導的な研究実施能力を有する博士人材の養成を目的とする。 よって、次のような人材を求める。

- ・ 専門分野における学部レベルの知識を持ち、関連する技術を習得している者。加えて複数の学問分野の視点や方法論に基づき学際的専門的知識や技術の習得に意欲を持つ者
- ・ 入学時には高度な最新情報・デジタル・数理技術に関する知識・技術を十分に習得できていなくても、進学にあたってこれらの習得に意欲を持つ者
- ・ 現代社会の複雑な問題について理解し、その中から様々な課題を自ら提案し、その解決に必要な交渉力や思考力、協働学習能力や折衝力・検証能力を身につけ、解決へと導く能力の習得に意欲を持つ者
- ・ 産業界における国際的なニーズの潮流を理解し、卓越したコミュニケーション力により国際社会で活躍するために必要な基本的な語学力（英語力）を持つ者

2025 年 4 月入学 東京農工大学大学院 先進学際科学府 先進学際科学専攻修士課程 外国人留学生特別選抜 学生募集要項（第 2 次募集）

1 募集専攻・募集人員等

専攻名	コース	募集人員
先進学際科学専攻 (修士課程)	予測情報学コース	若干名
	資源・エネルギー科学コース	
	健康・福祉科学コース	
	食料・環境科学コース	

注) 出願に当たっては、P5~6を確認の上、志望する指導予定教員に連絡し、事前に確認を得ておくこと。

2 出願資格

外国人留学生特別選抜 次の 1)、2) のすべてに該当し、①～⑥のいずれかに該当する者とする。

- 1) 日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者は除く。）
- 2) 出入国管理及び難民認定法において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は受験の際に有する見込みのある者で、次の各号のいずれかに該当する者。
 - ① 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び入学する月前までに修了見込みの者。
 - ② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び入学する月前までに修了見込みの者。
 - ③ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び入学する月前までに修了見込みの者。
 - ④ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定する者に限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - ⑤ 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学する月の 1 日現在 22 歳に達した者。
 - ⑥ 入学する月前までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、本学府が所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。ただし、2025 年 3 月卒業見込みの者を除く。

注) 「出願資格⑤⑥」に該当する者及び「学校教育における課程が 16 年に満たない者」の認定については、出願資格認定の事前審査を行う。

（7 頁「出願資格認定の事前審査について」を参照のこと）

3 出 願 期 間

2025 年 1 月 29（水）～1 月 30 日（木）まで

窓口受付時間：9 時 30 分～11 時 30 分、13 時 30 分～16 時 00 分

※持参できない者は、郵送による手続きも認める。郵送の場合は、出願期限内必着とする。

4 出 願 手 続

出願にあたっては、出願書類を出願期間中に小金井地区学生支援室入学試験係に持参又は郵送すること。なお、出願書類を郵送する場合は、書留速達とし、封筒の表に「先進学際科学府修士課程入学願書在中」と朱書きすること。その際、受験票送付用として返信用封筒（郵便番号、住所、氏名を明記し、460 円（簡易書留）分の切手を貼った長形 3 号封筒）を必ず同封すること。

(1) 出 願 書 類

出 願 書 類		注 意
A	入 学 志 願 票 (所 定 用 紙)	1) コース名及び教育研究分野欄には、出願者が志望するコース及び教育研究分野を第二志望まで記入することができる。また、指導予定教員欄には出願者が希望する指導教員名を記入すること。 2) 志望コースが 2 つにわたる場合、専門の口述試験は両志望コースで受験するものとする。
B	写 真 票 ・ 受 験 票 (所 定 用 紙)	1) 写真票・受験票には、志願者本人と確認できる写真（脱帽上半身で 4 cm× 3 cm）を貼付すること。 2) 志望教育研究分野欄には、志願票に記入したものと同一の内容を記入すること。
C	卒業(見込)証明書 又は 学 位 授 与 (申 請) 証 明 書	1) 出願資格①、③に該当する者は、出身大学（学部）長が作成した卒業（見込）証明書とする。 2) 出願資格②に該当する者は、学位授与機構長が作成した学位授与（申請）証明書若しくは、出身学校長が作成した学位授与申請証明書。 3) 本学卒業見込みの者及び出願資格認定の事前審査に合格した志願者は提出不要。
D	成 績 証 明 書	1) 最終卒業の学校（学部）長が作成し厳封されたもの。 2) 本学卒業見込みの者は、提出不要。 3) 出願資格認定の事前審査に合格した志願者は、既に事前審査で提出してあるので、提出不要。
E	志 望 理 由 書 (所 定 用 紙)	出願資格認定の事前審査を申請する者のみ提出すること。
F	学 歴 等 調 書 (所 定 用 紙)	出願資格認定の事前審査に合格した志願者は、既に事前審査で提出してあるので、提出不要。
G	入 学 検 定 料	30,000 円を以下の指定口座へ振り込み、支払証明書またはレシートを「入学検定料納付確認票」に貼りつけて提出すること。 【振込先】 三菱 UFJ 銀行 本店 普通 7 8 5 1 7 2 2 口座名義 トウキョウノウコウダイガク ※振り込みの際には、必ず振込人名義を「AISM（自分の名前）」とすること。 例：AISM ノウコウタロウ ※海外からの送金は、事前に入試担当に相談すること。 ※入学後の国費外国人留学生の奨学金支給延長が決定している外国人留学生は納入不要。
H	受 付 票 ・ 宛 名 票 (所 定 用 紙)	必要事項を記入すること。提出後、住所等の変更があった場合は速やかに小金井地区学生支援室入学試験係に連絡すること。
I	そ の 他	1) 住民票の写し（国籍等、在留資格、在留期間及び在留期間の満了の日が記載されたものに限る。）又はパスポートの写しを提出すること。 2) 国費留学生は、国費外国人留学生証明書を提出すること。ただし、本学に在籍中の国費留学生は提出不要。

(2) 出願書類提出先及び問い合わせ先

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

東京農工大学小金井地区学生支援室入学試験係

東京農工大学小金井キャンパス管理棟（1階）

電話 042（388）7014（直通）

5 選 抜 方 法

入学試験は、下記の日程で行い、口述試験と成績証明書を総合して合否判定を行う。

学力検査の日時及び場所

月 日	時 間	科 目	場 所
2月20日（木）	10：00～（予定）	口 述 試 験	東京農工大学小金井キャンパス内 （詳細については、出願後に案内を配布する。）

6 合格者発表

2025年2月28日（金）午前10時から3日間、本学ホームページ（<https://www.tuat.ac.jp>）に掲載する。
合格者には合格通知書等を郵送する。

7 入 学 手 続

(1) 入学手続き期日

2025年3月14日（金）

入学手続きの詳細は別途通知する。

(2) 入学に要する費用

① 入学料

282,000 円

② 授業料

年額 642,960 円（前期分授業料 321,480 円、後期分 321,480 円）

ただし、在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用される場合がある。

入学時には、本学指定の学生教育研究災害傷害保険料等の諸経費が必要となる。

(3) 必要書類等

在職のまま入学を希望する者は所属長等の入学承諾書（所定用紙）を提出しなければならない。

また、他の大学院に在学中の者は退学証明書を提出しなければならない。なお、提出できない場合は入学許可を取り消すことがある。

(4) その他

障害（学校教育法施行令第22条の3に定める傷害の程度）等のある者で受験上および修学上特別な措置を必要とする者は、志望指導教員および小金井地区学生支援室入学試験係へ出願前のできるだけ早い時期に相談すること。申請内容によっては、試験日までに対応できず、配慮できないこともあるので、なるべく早く申し出ること。

8 注 意 事 項

- (1) 学力検査には、必ず受験票を携帯すること。
- (2) 試験日には、筆記用具を持参すること。
- (3) 出願手続後における提出書類の内容変更は認めない。
- (4) 本要項及び大学から指示する諸事項を守らない場合は、受験できない場合がある。
- (5) 入学試験に関する照会は、3 頁に記載の出願書類提出先とする。
- (6) これ以外の試験に関する注意事項は、出願時に配布する。
- (7) 納入した検定料はいかなる理由があっても払い戻さない。
- (8) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人東京農工大学安全保障輸出管理規程」を定め、学生の受け入れに際し厳格な審査を行っている。
規制事項に該当する場合は、本学から経済産業省（経産省）への許可申請が必要となり、すぐに教育が受けられない場合や研究ができない場合がある。また、経産省が国際平和・安全の維持の観点から申請を不許可とした場合、結果的に本学での教育が受けられない場合や研究ができない場合があるので、注意すること。
- (9) 試験前日または当日に災害等が発生し、試験の実施に大きな問題が生じた場合は、以下のウェブサイトに対応を掲載する。
東京農工大学トップページ>ニュース <https://www.tuat.ac.jp/NEWS>
- (10) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」および「国立大学法人東京農工大学個人情報の保護に関する規程」に基づいて、次のとおり取り扱う。
 1. 出願書類に記載された個人情報については、①入学選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。
 2. 入学選抜に用いた試験成績等は、今後の入学選抜方法の検討資料の作成のために利用する。
 3. 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。
 4. 上記 1. ～ 3. の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがある。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供する。

9 教育研究分野教員一覧

教員の連絡先は下記の HP を参照のこと。

<https://www.tuat.ac.jp/base/staff/>

予測情報学コース

教育研究分野名	教員名	2 次募集の有無
水資源・生態水理学	教 授 福田 信二	×
環境汚染解析	准教授 中嶋 吉弘	×
生態・行動メカニズム	准教授 小山 哲史	×
細胞工学・遺伝子解析	准教授 篠原 恭介	×
環境光システム	准教授 岩見 健太郎	×
画像認識・データ解析	准教授 堀田 政二	○
認識制御工学	准教授 山田 宏樹	×

資源・エネルギー科学コース

教育研究分野名	教員名	2 次募集の有無
物質機能応用	教 授 銭 衛華	×
物質機能設計	教 授 荻野 賢司	×
エネルギーシステム解析	教 授 秋澤 淳	×
物質機能応用	教 授 稲澤 晋	×
物質エネルギー設計	教 授 富永 洋一	○
物質機能革新	准教授 村上 尚	×
エネルギーシステム統合	准教授 池上 貴志	×

健康・福祉科学コース

教育研究分野名	教員名	2 次募集の有無
メディア情報学	教 授 藤波 香織	×
環境機械システム	教 授 石田 寛	×
ロボティクス	教 授 水内 郁夫	○
電磁波工学	教 授 有馬 卓司	×
生体医用光学	准教授 西舘 泉	×
自然言語処理	准教授 古宮 嘉那子	×
バイオエレクトロニクス	講 師 田畑 美幸	×

食料・環境科学コース

教育研究分野名	教員名	2次募集の有無
生態系型環境システム	教 授 豊田 剛己	○
資源生物創製科学	教 授 梶田 真也	×
生物応答制御科学	教 授 梅澤 泰史	×
生物生産システム	教 授 鈴木 丈詞	×
環境モニタリングシステム	准教授 赤井 伸行	×
地盤環境学	准教授 橋本 洋平	×
機能材料科学	准教授 中田 一弥	×
RNA 生物情報学	准教授 庄司 佳祐	○

10 出願資格認定の事前審査について

出願資格の認定については、以下のとおり事前審査を行うので、事前審査申請書類受付期間中に必要書類をそろえ小金井地区学生支援室入学試験係に提出すること。

(1) 出願資格認定を要する者

- 1) 出願資格⑤ ⑥に該当するもの。
- 2) 学校教育における課程が16年に満たないもの。

(2) 事前審査申請書受付日時

受付期間……2025年1月7日（火）～1月8日（水）

受付時間……9時30分～11時30分、13時30分～16時00分

受付場所……小金井キャンパス管理棟（1階）小金井地区学生支援室入学試験係

(3) 必要書類

事前審査申請書	所定用紙
最終学校の成績証明書 及び卒業証明書	1) 最終学校長が作成し厳封したもの 2) 出願資格⑥については、成績証明書のみ 3) 出願資格⑤については、卒業後10年以上経過した者は卒業証明書のみ
志望理由書	所定用紙 日本語横書きで2000字程度にまとめること
学歴等調書	所定用紙
研究報告書等	1) A4用紙を使用し書式自由 2) 印刷物等がある場合は代用可 3) 出願資格⑤に該当する者のみ提出すること

(4) 事前審査日時

詳細は、追って通知する。

(5) 事前審査結果発表

2025年1月17日（金）に郵送する。

(6) 出願資格が認定された者の出願手続

事前審査の結果、出願資格の認定を受けた者は、一般志願者と同様の出願手続を行うこと。

(7) その他

出願資格⑥により本学府修士課程に入学した場合、学部学生としての学籍上の身分は退学となる。これにより、各種国家試験等の受験資格で大学の学部卒業が要件となっている

ものについては受験資格がないことになるので十分留意すること。ただし、大学改革支援・学位授与機構に申請し、審査及び試験に合格した場合は、学士の資格を取得することができる。

11. 所在地

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

☎ 042-388-7014

東京農工大学案内図

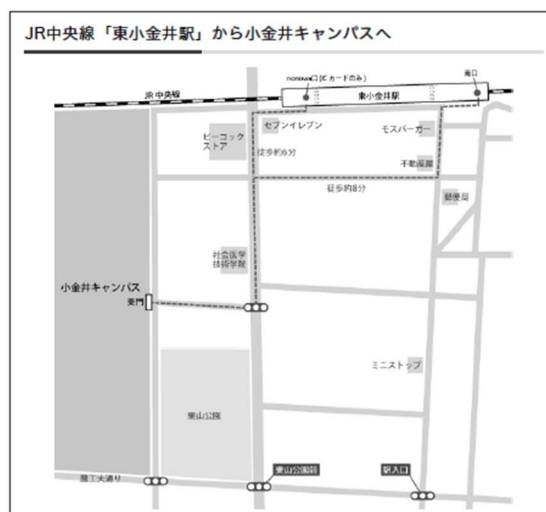


◎交通機関

小金井キャンパス

JR 中央線 東小金井駅 (新宿から約 22 分、立川から約 12 分)

nonowa 口から徒歩約 6 分、南口から徒歩約 8 分



2025 年 4 月入学

受 験 番 号
※

東京農工大学大学院先進学際科学府
先進学際科学専攻修士課程（第 2 次募集）
入 学 志 願 票

指導予定教員にコンタクトをとったか ☐ はい		
外国人留学生特別選抜		
コース名	教育研究分野名	指導予定教員名
(第一志望)		
(第二志望)		
ふりがな 氏 名		男 ・ 女
生 年 月 日	年 月 日生	
本籍・国籍又は地域	都・道・府・県 国・地域	
現 住 所	(〒 -)	電話 () E-mail
連 絡 場 所	(〒 -)	電話 () E-mail
出 願 資 格	大学 学 部 年 月 卒業・卒業見込 学 科	
学 歴 及 び 職 歴	年 月 立 高等学校・高等専門学校卒業	
	年 月 大学 学部入学 編入学	
	年 月 大学 学部卒業 卒業見込	

注) 1 ※印欄には記入しないこと。 2 該当する文字を○で囲むこと

2025 年 4 月入学 東京農工大学大学院 先進学際科学府先進学際科学専攻 修士課程 外国人留学生特別選抜（第 2 次募集） 写 真 票		2025 年 4 月入学 東京農工大学大学院 先進学際科学府先進学際科学専攻 修士課程 外国人留学生特別選抜（第 2 次募集） 受 験 票	
写真欄 写真は脱帽上半身 4 cm × 3 cm		受験番号	※
		コース名	指導予定教員名
		(第一志望)	
		(第二志望)	
		ふりがな	
氏名			
生年月日		年 月 日生	
受験番号	※	注) 1 学力検査の際は必ず本票を机上におくこと。 2 ※印欄には記入しないこと。	
コース名	指導予定教員名		
(第一志望)			
(第二志望)			
ふりがな			
氏名			
生年月日			
注) ※印欄は記入しないこと。			

必要事項を記入後、太線で切り取って提出すること。

学 歴 等 調 書

フリガナ		受験番号	※
氏 名	印		
生 年 月 日	年 月 日 (歳)	性 別	男 ・ 女
		国 籍	

【学 歴】

	学 校 名	所 在 地	正規の 修学年数	入 学 年 月 卒 業 年 月	学位・資格
小 学 校 又 は 初 等 教 育			年	年 月 年 月	
中 学 校 又 は 中 等 教 育			年	年 月 年 月	
高 等 学 校 又 は 中 等 教 育			年	年 月 年 月	
大 学 又 は 高 等 教 育			年	年 月 年 月	
			年	年 月 年 月	
			年	年 月 年 月	
以上を通算した全学校教育修学年数			年	年	

【職 歴】

勤 務 先	所 在 地	勤 務 期 間	役 職	勤 務 内 容
		年 月 年 月		
		年 月 年 月		
		年 月 年 月		
以上を通算した全勤務年数				

注) ※印欄には記入しないこと。

【出願資格⑤⑥により出願する者】

年 月 日

事前審査申請書

東京農工大学
学 長 殿

志願者 ^{ふり}氏 ^{がな}名

㊟

今般、貴大学大学院先進学際科学府先進学際科学専攻修士課程
に入学を志願するに当たり、事前審査を受けたく、所定の書類を
添えて申請しますので、よろしくお願いします。

【出願資格⑤⑥により出願する者】

志 願 者 番 号
※

志 望 理 由 書

東京農工大学大学院先進学際科学府先進学際科学専攻（修士課程）への入学
志望者、私_____は下記により志望します。

年 月 日

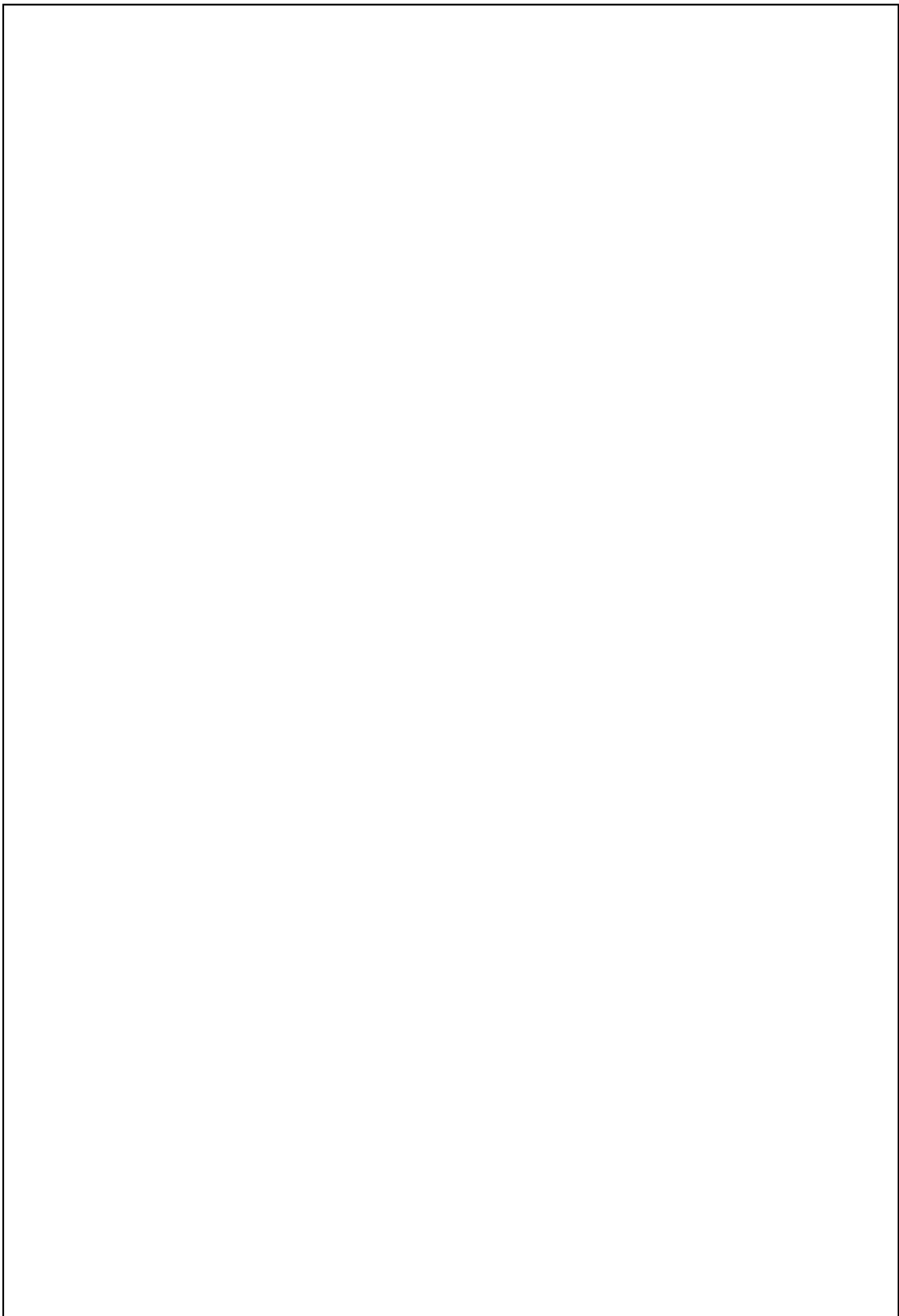
所属・職名等_____

氏 名_____

◎志望理由、過去の研究歴や職務内容と修士課程において希望する研究内容との関係等について
（日本語で 2000 字以内にまとめる）記入してください。

--

注）※印欄には記入しないこと。



入 学 承 諾 書

氏 名

このたび、上記の者が在職のまま貴大学大学院先進学際科学府
先進学際科学専攻（修士課程）に入学することを承諾します。

年 月 日

東京農工大学
学 長 殿

住 所

所属機関

所 属 長

⑩

入学検定料納付確認票

受験番号	※
------	---

支払証明書またはレシートを貼りつけてください。

(注意)

納入された入学検定料は原則返還いたしません。

※欄は記入しないでください。

〔先進学際科学専攻（修士課程）〕

Department of Advanced Interdisciplinary Science (Master Course)

宛 名 票

Contact Information Sticker

これは、「入学手続書類」、その他連絡事項を送付する場合の
宛名として使用します。

※印欄は記入しないでください。

These stickers will be used to address envelopes for sending the
“admission procedure documents” and other information to you.

Do Not fill in the section marked with a ※

郵便番号
Postal code

住 所
Address

〒	—
殿	
(※	)

〒	—
殿	
(※	)

〒	—
殿	
(※	)

〒	—
殿	
(※	)